

# ダイワ先進国リートα

為替ヘッジあり（毎月分配型）

為替ヘッジなし（毎月分配型）

## 運用報告書（全体版）

第108期（決算日 2021年7月13日）

第109期（決算日 2021年8月13日）

第110期（決算日 2021年9月13日）

第111期（決算日 2021年10月13日）

第112期（決算日 2021年11月15日）

第113期（決算日 2021年12月13日）

（作成対象期間 2021年6月15日～2021年12月13日）

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／不動産投信（リート）	
信託期間	2012年6月27日～2022年6月13日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	為替ヘッジあり （毎月分配型）	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ク レディ・スイス・ユニバーサル・ トラスト（ケイマン）II－グロー バル・リートα・ファンド（円 ヘッジクラス）」の受益証券（円 建） ロ. ダイワ・マネースtock・マ ザーファンドの受益証券
	為替ヘッジなし （毎月分配型）	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ク レディ・スイス・ユニバーサル・ トラスト（ケイマン）II－グロー バル・リートα・ファンド（ノン ヘッジクラス）」の受益証券（円 建） ロ. ダイワ・マネースtock・マ ザーファンドの受益証券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。また、第1計算期末には、収益の分配は行ないません。	

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、リート（不動産投資信託）への投資とオプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<5733>

<5734>

為替ヘッジあり (毎月分配型)

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			S&P先進国REIT指数 (現地通貨建て)		公社債 組入比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
84 期末(2019年 7 月16日)	円 5,044	円 50	% 0.7	20,415	% 1.6	% -	% 98.7	百万円 3,737
85 期末(2019年 8 月13日)	4,993	50	△ 0.0	20,386	△ 0.1	-	99.1	3,603
86 期末(2019年 9 月13日)	4,992	50	1.0	20,971	2.9	-	98.5	3,503
87 期末(2019年10月15日)	5,006	50	1.3	21,434	2.2	-	98.7	3,461
88 期末(2019年11月13日)	4,820	50	△ 2.7	20,998	△ 2.0	-	98.3	3,303
89 期末(2019年12月13日)	4,741	50	△ 0.6	20,883	△ 0.5	-	98.4	3,135
90 期末(2020年 1 月14日)	4,742	50	1.1	21,476	2.8	-	98.6	3,115
91 期末(2020年 2 月13日)	4,803	50	2.3	22,275	3.7	-	98.1	3,127
92 期末(2020年 3 月13日)	3,708	50	△21.8	16,895	△24.2	-	98.2	2,389
93 期末(2020年 4 月13日)	3,654	50	△ 0.1	17,070	1.0	-	98.3	2,330
94 期末(2020年 5 月13日)	3,413	50	△ 5.2	15,635	△ 8.4	-	98.4	2,171
95 期末(2020年 6 月15日)	3,575	50	6.2	17,632	12.8	-	98.1	2,278
96 期末(2020年 7 月13日)	3,526	50	0.0	17,079	△ 3.1	-	98.2	2,228
97 期末(2020年 8 月13日)	3,618	50	4.0	17,981	5.3	-	98.4	2,286
98 期末(2020年 9 月14日)	3,509	50	△ 1.6	17,620	△ 2.0	-	98.5	2,200
99 期末(2020年10月13日)	3,567	50	3.1	18,364	4.2	-	98.5	2,128
100 期末(2020年11月13日)	3,539	50	0.6	18,711	1.9	-	98.6	2,090
101 期末(2020年12月14日)	3,533	50	1.2	18,979	1.4	-	98.6	2,065
102 期末(2021年 1 月13日)	3,488	50	0.1	18,896	△ 0.4	-	98.5	2,024
103 期末(2021年 2 月15日)	3,604	50	4.8	20,210	7.0	-	98.6	2,079
104 期末(2021年 3 月15日)	3,630	50	2.1	20,824	3.0	-	98.5	2,066
105 期末(2021年 4 月13日)	3,651	50	2.0	21,403	2.8	-	98.5	2,004
106 期末(2021年 5 月13日)	3,620	50	0.5	21,610	1.0	-	98.5	1,981
107 期末(2021年 6 月14日)	3,746	50	4.9	23,680	9.6	-	98.5	2,030
108 期末(2021年 7 月13日)	3,707	50	0.3	24,042	1.5	-	98.8	1,981
109 期末(2021年 8 月13日)	3,662	50	0.1	24,066	0.1	-	98.6	1,934
110 期末(2021年 9 月13日)	3,596	50	△ 0.4	24,023	△ 0.2	-	98.5	1,875
111 期末(2021年10月13日)	3,553	50	0.2	23,751	△ 1.1	-	98.5	1,806
112 期末(2021年11月15日)	3,605	50	2.9	25,056	5.5	-	98.5	1,813
113 期末(2021年12月13日)	3,558	50	0.1	25,224	0.7	-	98.6	1,773

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 先進国REIT指数 (現地通貨建て) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P 先進国REIT指数 (現地通貨建て) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

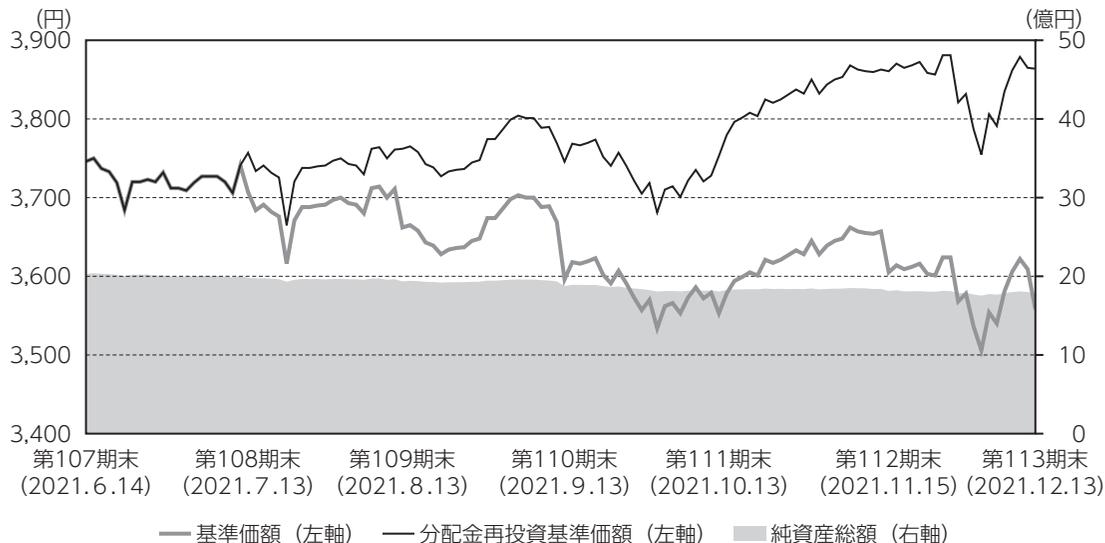
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

第108期首：3,746円

第113期末：3,558円 (既払分配金300円)

騰落率：3.1% (分配金再投資ベース)

#### ■ 基準価額の主な変動要因

リートα・ファンド (円ヘッジクラス) の上昇がプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。リートα・ファンド (円ヘッジクラス) については、先進国のリートへの投資とオプション取引を組み合わせたカバーコール戦略を構築した結果、先進国リートが上昇したことがプラスに寄与し、上昇しました。オプション取引はマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※リートα・ファンド (円ヘッジクラス)：クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト (ケイマン) II グローバル・リートα・ファンド (円ヘッジクラス)

ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり (毎月分配型)

	年 月 日	基 準 価 額		S & P先進国REIT指数 (現 地 通 貨 建 て) (参考指数)		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		円	騰 落 率 %	騰 落 率 %	騰 落 率 %		
第108期	(期首) 2021年 6 月14日	3,746	—	23,680	—	—	98.5
	6 月末	3,712	△0.9	23,225	△1.9	—	99.3
	(期末) 2021年 7 月13日	3,757	0.3	24,042	1.5	—	98.8
第109期	(期首) 2021年 7 月13日	3,707	—	24,042	—	—	98.8
	7 月末	3,697	△0.3	24,023	△0.1	—	99.4
	(期末) 2021年 8 月13日	3,712	0.1	24,066	0.1	—	98.6
第110期	(期首) 2021年 8 月13日	3,662	—	24,066	—	—	98.6
	8 月末	3,674	0.3	24,466	1.7	—	98.5
	(期末) 2021年 9 月13日	3,646	△0.4	24,023	△0.2	—	98.5
第111期	(期首) 2021年 9 月13日	3,596	—	24,023	—	—	98.5
	9 月末	3,570	△0.7	23,563	△1.9	—	98.5
	(期末) 2021年10月13日	3,603	0.2	23,751	△1.1	—	98.5
第112期	(期首) 2021年10月13日	3,553	—	23,751	—	—	98.5
	10月末	3,645	2.6	24,929	5.0	—	99.0
	(期末) 2021年11月15日	3,655	2.9	25,056	5.5	—	98.5
第113期	(期首) 2021年11月15日	3,605	—	25,056	—	—	98.5
	11月末	3,578	△0.7	24,951	△0.4	—	99.1
	(期末) 2021年12月13日	3,608	0.1	25,224	0.7	—	98.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2021.6.15~2021.12.13)

### ■先進国リート市況

先進国リート市況は上昇しました。

先進国リート市況は、当作成期首より、世界的に新型コロナウイルスの感染状況が落ち着く中、経済活動の正常化から景気回復期待が広まったことで、底堅く推移しました。その後、インフレ動向や主要中央銀行の金融政策運営に対する警戒感から長期金利が上昇したほか、新型コロナウイルスの変異株の感染拡大や中国大手不動産会社の経営不安などを受け、一時下落しました。しかし、底堅い企業決算などから景気回復期待が強まったことで、当作成期末にかけて上昇しました。

国別の現地通貨建ての騰落率を見ると、米国やカナダなどが堅調だった一方で、香港やシンガポールが相対的に軟調となりました。現地通貨建てのセクター別では、産業施設や商業施設などが大きく上昇した一方で、ヘルスケアやホテル/リゾートなどは相対的に軟調となりました。

### ■短期金利市況

日本では、日銀が「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、F R B (米国連邦準備制度理事会) は、政策金利の誘導目標レンジを0.00~0.25%で据え置きました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

引き続き、リートα・ファンド (円ヘッジクラス) とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、リートα・ファンド (円ヘッジクラス) への投資割合を高位に維持することを基本とします。

### ■リートα・ファンド (円ヘッジクラス)

米国の大規模な財政政策のほか、世界的な新型コロナウイルスワクチンの普及などを受け、米国だけでなく欧州などの主要先進国でも景気回復が見られ始めたことが、今後も先進国リート市場を下支えするとみています。一方で、変異型の感染拡大や早期の金融緩和縮小などがリスク材料として挙げられます。また、一部のセクターでは、感染対策の行動制限が解除されつつある中で、賃料の減免や引き下げが依然として見られており、注意が必要です。

個別銘柄ごとに、価格の方向性に基づき、保有株数の一部または全部にかかるコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

### ■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## ポートフォリオについて

(2021.6.15~2021.12.13)

### ■当ファンド

リートα・ファンド (円ヘッジクラス) とダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資しました。リートα・ファンド (円ヘッジクラス) への投資割合を高位に維持しました。

### ■リートα・ファンド (円ヘッジクラス)

安定的な配当が見込めて下値抵抗がある相対的に割安な銘柄を選定し、リーートのバリュエーションやオプション取引価格等を考慮して、リートポートフォリオを構築しました。現物リートポートフォリオ部分については、セクター別で見ると、住宅のウエートを増やしてオーバーウエートとしたほか、商業施設のオーバーウエートを維持しました。一方で、各種不動産やヘルスケアなどのウエートを引き下げ、アンダーウエートとしています。産業施設は割高なバリュエーションに注意しながらウエートを引き上げ、アンダーウエート幅を縮小しました。国別で見ると、堅調なファンダメンタルズと安定した配当利回りの見通しを背景に米国やカナダのウエートを更に引き上げてオーバーウエートで推移させ、日本やフランスなどのウエートを引き下げてアンダーウエートとし、引き続き香港の非保有を維持しました。

個別銘柄ごとに、価格の方向性に基づき、保有株数の一部または全部にかかるコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築しました。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

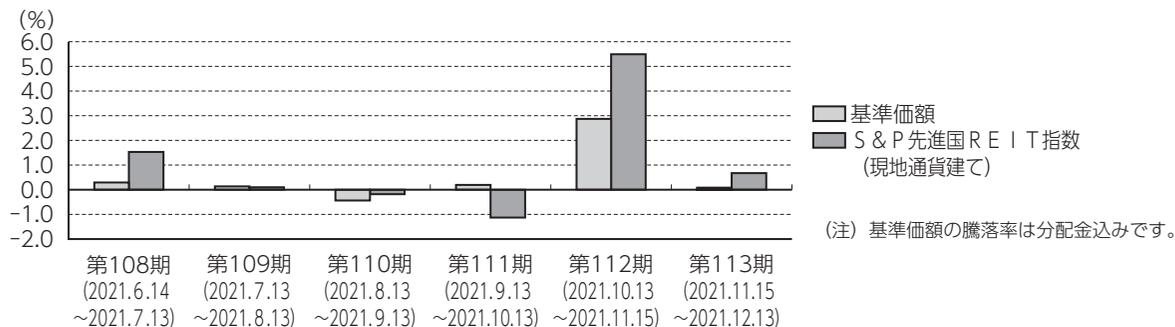
### ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期
	2021年6月15日 ～2021年7月13日	2021年7月14日 ～2021年8月13日	2021年8月14日 ～2021年9月13日	2021年9月14日 ～2021年10月13日	2021年10月14日 ～2021年11月15日	2021年11月16日 ～2021年12月13日
<b>当期分配金（税込み）（円）</b>	<b>50</b>	<b>50</b>	<b>50</b>	<b>50</b>	<b>50</b>	<b>50</b>
対基準価額比率（%）	1.33	1.35	1.37	1.39	1.37	1.39
当期の収益（円）	43	43	38	40	47	39
当期の収益以外（円）	6	6	11	9	2	10
翌期繰越分配対象額（円）	749	743	731	722	720	710

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 43.91円	✓ 43.84円	✓ 38.11円	✓ 40.96円	✓ 47.91円	✓ 39.77円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 755.75	✓ 749.71	✓ 743.56	✓ 731.77	✓ 722.74	✓ 720.66
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	799.66	793.56	781.68	772.74	770.66	760.44
(f) 分配金	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	749.66	743.56	731.68	722.74	720.66	710.44

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

引き続き、リートα・ファンド（円ヘッジクラス）とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、リートα・ファンド（円ヘッジクラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

### ■リートα・ファンド（円ヘッジクラス）

新型コロナウイルスの感染再拡大を背景にサプライチェーン問題の長期化が懸念されており、インフレ動向が市場のリスク材料になるものの、世界経済は回復基調を維持すると考えています。当該環境下で、先進国リート市場は、コロナ禍の影響を受けたセクターが回復すると想定しており、魅力的な投資機会を提供するとみています。

個別銘柄ごとに、価格の方向性に基づき、保有株数の一部または全部にかかるコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。

為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

### ■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第108期～第113期 (2021.6.15～2021.12.13)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	25円	0.672%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3,645円です。
(投 信 会 社)	(8)	(0.219)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(16)	(0.438)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	25	0.676	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

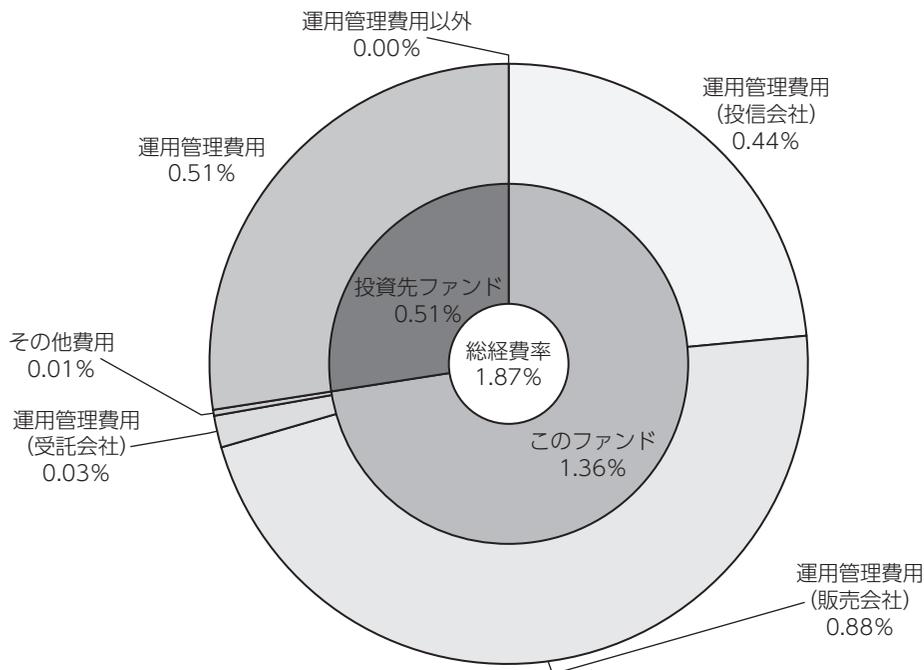
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.87%です。



総経費率 (①+②+③)	1.87%
①このファンドの費用の比率	1.36%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.51%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況  
投資信託受益証券

(2021年6月15日から2021年12月13日まで)

決算期	第 108 期 ~ 第 113 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	4,059.91316	144,307	8,994.96829	320,032

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄  
投資信託受益証券

(2021年6月15日から2021年12月13日まで)

第 108 期				第 113 期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				GLOBAL REIT ALPHA FUND JPY HEDGED CLASS (ケイマン諸島)	8,994.96829	320,032	35

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 113 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島)	千口	千円	%
GLOBAL REIT ALPHA FUND JPY HEDGED CLASS	49,308.18566	1,748,764	98.6

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第107期末	第 113 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	399	399	399

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年12月13日現在

項 目	第 113 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,748,764	97.0
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	399	0.0
コール・ローン等、その他	53,294	3.0
投資信託財産総額	1,802,458	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

# ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり (毎月分配型)

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年7月13日)、(2021年8月13日)、(2021年9月13日)、(2021年10月13日)、(2021年11月15日)、(2021年12月13日)現在

項目	第108期末	第109期末	第110期末	第111期末	第112期末	第113期末
<b>(A) 資産</b>	<b>2,016,404,621円</b>	<b>1,972,356,104円</b>	<b>1,952,495,919円</b>	<b>1,834,756,017円</b>	<b>1,849,170,960円</b>	<b>1,802,458,433円</b>
コール・ローン等	57,903,921	64,531,603	63,611,619	54,110,992	62,657,518	53,294,959
投資信託受益証券(評価額)	1,958,101,258	1,907,425,099	1,846,611,489	1,780,245,623	1,786,114,080	1,748,764,112
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド(評価額)	399,442	399,402	399,402	399,402	399,362	399,362
未収入金	-	-	41,873,409	-	-	-
<b>(B) 負債</b>	<b>35,183,355</b>	<b>37,630,575</b>	<b>77,374,675</b>	<b>27,910,557</b>	<b>35,939,020</b>	<b>28,647,935</b>
未払金	-	-	20,936,705	-	-	-
未払収益分配金	26,719,229	26,419,232	26,073,505	25,425,002	25,151,367	24,925,669
未払解約金	6,292,108	8,927,718	28,096,450	376,761	8,471,999	1,778,259
未払信託報酬	2,158,865	2,256,721	2,227,541	2,055,800	2,248,964	1,865,953
その他未払費用	13,153	26,904	40,474	52,994	66,690	78,054
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>1,981,221,266</b>	<b>1,934,725,529</b>	<b>1,875,121,244</b>	<b>1,806,845,460</b>	<b>1,813,231,940</b>	<b>1,773,810,498</b>
元本	5,343,845,937	5,283,846,415	5,214,701,108	5,085,000,428	5,030,273,402	4,985,133,974
次期繰越損益金	△3,362,624,671	△3,349,120,886	△3,339,579,864	△3,278,154,968	△3,217,041,462	△3,211,323,476
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>5,343,845,937口</b>	<b>5,283,846,415口</b>	<b>5,214,701,108口</b>	<b>5,085,000,428口</b>	<b>5,030,273,402口</b>	<b>4,985,133,974口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	3,707円	3,662円	3,596円	3,553円	3,605円	3,558円

\*第107期末における元本額は5,420,995,332円、当作成期間(第108期~第113期)中における追加設定元本額は113,629,595円、同解約元本額は549,490,953円です。

\*第113期末の計算口数当りの純資産額は3,558円です。

\*第113期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,211,323,476円です。

## ■損益の状況

第108期 自2021年6月15日 至2021年7月13日 第111期 自2021年9月14日 至2021年10月13日  
 第109期 自2021年7月14日 至2021年8月13日 第112期 自2021年10月14日 至2021年11月15日  
 第110期 自2021年8月14日 至2021年9月13日 第113期 自2021年11月16日 至2021年12月13日

項目	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>25,640,846円</b>	<b>25,439,439円</b>	<b>22,117,980円</b>	<b>22,901,423円</b>	<b>25,170,565円</b>	<b>21,706,817円</b>
受取配当金	25,641,694	25,440,442	22,119,021	22,902,187	25,171,681	21,707,468
受取利息	3	22	31	8	3	-
支払利息	△ 851	△ 1,025	△ 1,072	△ 772	△ 1,119	△ 651
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 17,521,339</b>	<b>△ 20,990,388</b>	<b>△ 28,090,343</b>	<b>△ 16,978,060</b>	<b>△ 28,070,817</b>	<b>△ 18,053,160</b>
売買益	398,394	422,702	219,754	802,657	28,389,767	178,840
売買損	△ 17,919,733	△ 21,413,090	△ 28,310,097	△ 17,780,717	△ 318,950	△ 18,232,000
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 2,172,018</b>	<b>△ 2,270,472</b>	<b>△ 2,241,111</b>	<b>△ 2,068,320</b>	<b>△ 2,262,660</b>	<b>△ 1,877,317</b>
<b>(D) 当期損益(A+B+C)</b>	<b>5,947,489</b>	<b>2,178,579</b>	<b>△ 8,213,474</b>	<b>3,855,043</b>	<b>50,978,722</b>	<b>1,776,340</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>△2,659,657,323</b>	<b>△2,636,257,758</b>	<b>△2,614,478,909</b>	<b>△2,563,388,894</b>	<b>△2,544,299,548</b>	<b>△2,487,521,941</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>△ 682,195,608</b>	<b>△ 688,622,475</b>	<b>△ 690,813,976</b>	<b>△ 693,196,115</b>	<b>△ 698,569,269</b>	<b>△ 700,652,206</b>
(配当等相当額)	( 403,862,000)	( 396,139,599)	( 387,748,467)	( 372,109,062)	( 363,562,964)	( 359,260,204)
(売買損益相当額)	(△1,086,057,608)	(△1,084,762,074)	(△1,078,562,443)	(△1,065,305,177)	(△1,062,132,233)	(△1,059,912,410)
<b>(G) 合計(D+E+F)</b>	<b>△3,335,905,442</b>	<b>△3,322,701,654</b>	<b>△3,313,506,359</b>	<b>△3,252,729,966</b>	<b>△3,191,890,095</b>	<b>△3,186,397,807</b>
<b>(H) 収益分配金</b>	<b>△ 26,719,229</b>	<b>△ 26,419,232</b>	<b>△ 26,073,505</b>	<b>△ 25,425,002</b>	<b>△ 25,151,367</b>	<b>△ 24,925,669</b>
次期繰越損益金(G+H)	△3,362,624,671	△3,349,120,886	△3,339,579,864	△3,278,154,968	△3,217,041,462	△3,211,323,476
追加信託差損益金	△ 685,446,017	△ 691,872,752	△ 697,010,618	△ 697,788,021	△ 699,619,867	△ 705,748,381
(配当等相当額)	( 400,611,591)	( 392,889,322)	( 381,551,825)	( 367,517,156)	( 362,512,366)	( 354,164,029)
(売買損益相当額)	(△1,086,057,608)	(△1,084,762,074)	(△1,078,562,443)	(△1,065,305,177)	(△1,062,132,233)	(△1,059,912,410)
繰越損益金	△2,677,178,654	△2,657,248,134	△2,642,569,246	△2,580,366,947	△2,517,421,595	△2,505,575,095

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期	第 113 期
(a) 経費控除後の配当等収益	23,468,820円	23,168,955円	19,876,863円	20,833,096円	24,100,769円	19,829,494円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	403,862,000	396,139,599	387,748,467	372,109,062	363,562,964	359,260,204
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	427,330,820	419,308,554	407,625,330	392,942,158	387,663,733	379,089,698
(f) 分配金	26,719,229	26,419,232	26,073,505	25,425,002	25,151,367	24,925,669
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	400,611,591	392,889,322	381,551,825	367,517,156	362,512,366	354,164,029
(h) 受益権総口数	5,343,845,937口	5,283,846,415口	5,214,701,108口	5,085,000,428口	5,030,273,402口	4,985,133,974口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期	第 113 期
1 万 口 当 り 分 配 金	50円	50円	50円	50円	50円	50円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金 (特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金 (特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金 (特別分配金) が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金 (特別分配金) を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

為替ヘッジなし（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			S&P先進国REIT指数 (円建て)		公社債 組入比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
84 期末(2019年 7 月16日)	5,759	70	0.7	25,743	1.3	—	98.2	2,211
85 期末(2019年 8 月13日)	5,564	70	△ 2.2	24,997	△ 2.9	—	98.6	2,076
86 期末(2019年 9 月13日)	5,670	70	3.2	26,313	5.3	—	98.6	2,063
87 期末(2019年10月15日)	5,711	70	2.0	27,008	2.6	—	98.6	2,066
88 期末(2019年11月13日)	5,528	70	△ 2.0	26,667	△ 1.3	—	98.5	1,989
89 期末(2019年12月13日)	5,447	70	△ 0.2	26,616	△ 0.2	—	98.6	1,944
90 期末(2020年 1 月14日)	5,462	70	1.6	27,520	3.4	—	98.4	1,930
91 期末(2020年 2 月13日)	5,523	70	2.4	28,452	3.4	—	97.5	1,937
92 期末(2020年 3 月13日)	4,040	70	△25.6	20,672	△27.3	—	97.5	1,363
93 期末(2020年 4 月13日)	4,049	70	2.0	21,371	3.4	—	98.4	1,357
94 期末(2020年 5 月13日)	3,738	70	△ 6.0	19,383	△ 9.3	—	98.4	1,209
95 期末(2020年 6 月15日)	3,934	70	7.1	22,012	13.6	—	98.2	1,277
96 期末(2020年 7 月13日)	3,858	70	△ 0.2	21,259	△ 3.4	—	98.4	1,247
97 期末(2020年 8 月13日)	3,980	70	5.0	22,548	6.1	—	98.5	1,276
98 期末(2020年 9 月14日)	3,828	70	△ 2.1	21,969	△ 2.6	—	98.4	1,228
99 期末(2020年10月13日)	3,868	50	2.4	22,731	3.5	—	98.5	1,243
100期末(2020年11月13日)	3,843	50	0.6	23,159	1.9	—	98.6	1,108
101期末(2020年12月14日)	3,821	50	0.7	23,367	0.9	—	98.5	1,090
102期末(2021年 1 月13日)	3,805	50	0.9	23,409	0.2	—	98.5	1,045
103期末(2021年 2 月15日)	3,966	50	5.5	25,230	7.8	—	98.6	935
104期末(2021年 3 月15日)	4,131	50	5.4	26,868	6.5	—	98.5	969
105期末(2021年 4 月13日)	4,171	50	2.2	27,659	2.9	—	98.4	964
106期末(2021年 5 月13日)	4,155	50	0.8	28,033	1.4	—	99.4	933
107期末(2021年 6 月14日)	4,320	50	5.2	30,816	9.9	—	98.5	968
108期末(2021年 7 月13日)	4,285	50	0.3	31,273	1.5	—	98.5	952
109期末(2021年 8 月13日)	4,236	50	0.0	31,255	△ 0.1	—	98.5	930
110期末(2021年 9 月13日)	4,154	50	△ 0.8	31,101	△ 0.5	—	98.5	908
111期末(2021年10月13日)	4,239	50	3.2	31,635	1.7	—	98.5	899
112期末(2021年11月15日)	4,313	50	2.9	33,417	5.6	—	98.5	896
113期末(2021年12月13日)	4,237	50	△ 0.6	33,399	△ 0.1	—	98.6	872

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 先進国REIT指数(円建て)は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P 先進国REIT指数(円建て)の所有権およびその一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

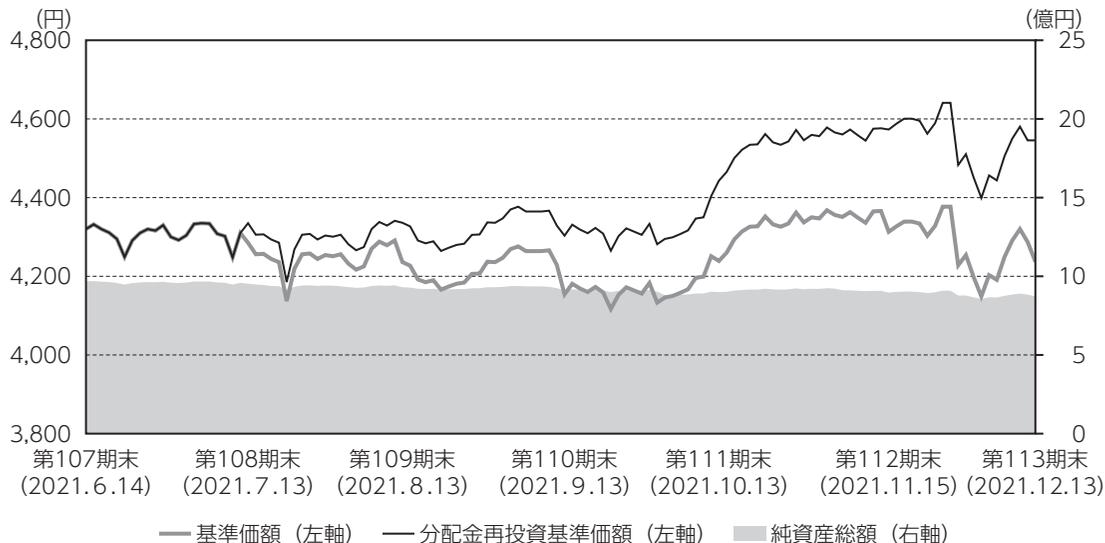
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

第108期首：4,320円

第113期末：4,237円（既払分配金300円）

騰落率：5.2%（分配金再投資ベース）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

リートα・ファンド（ノンヘッジクラス）の上昇がプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。リートα・ファンド（ノンヘッジクラス）については、先進国のリートへの投資とオプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築した結果、先進国リートが上昇したことや為替相場において円安が進んだことがプラスに寄与し、上昇しました。オプション取引はマイナス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※リートα・ファンド（ノンヘッジクラス）：クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅱ-グローバル・リートα・ファンド（ノンヘッジクラス）

ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし (毎月分配型)

	年 月 日	基 準 価 額		S & P先進国REIT指数 (円 建 設 指 数 騰 落 率)		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		円	%	(参考指数)	騰 落 率		
第108期	(期首) 2021年 6 月14日	4,320	—	30,816	—	—	98.5
	6 月末	4,292	△0.6	30,278	△1.7	—	99.1
	(期末) 2021年 7 月13日	4,335	0.3	31,273	1.5	—	98.5
第109期	(期首) 2021年 7 月13日	4,285	—	31,273	—	—	98.5
	7 月末	4,251	△0.8	31,067	△0.7	—	99.0
	(期末) 2021年 8 月13日	4,286	0.0	31,255	△0.1	—	98.5
第110期	(期首) 2021年 8 月13日	4,236	—	31,255	—	—	98.5
	8 月末	4,236	0.0	31,651	1.3	—	98.6
	(期末) 2021年 9 月13日	4,204	△0.8	31,101	△0.5	—	98.5
第111期	(期首) 2021年 9 月13日	4,154	—	31,101	—	—	98.5
	9 月末	4,183	0.7	30,879	△0.7	—	98.7
	(期末) 2021年10月13日	4,289	3.2	31,635	1.7	—	98.5
第112期	(期首) 2021年10月13日	4,239	—	31,635	—	—	98.5
	10月末	4,350	2.6	33,257	5.1	—	98.9
	(期末) 2021年11月15日	4,363	2.9	33,417	5.6	—	98.5
第113期	(期首) 2021年11月15日	4,313	—	33,417	—	—	98.5
	11月末	4,254	△1.4	33,072	△1.0	—	99.2
	(期末) 2021年12月13日	4,287	△0.6	33,399	△0.1	—	98.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2021.6.15~2021.12.13)

## ■先進国リート市況

先進国リート市況は上昇しました。

先進国リート市況は、当作成期首より、世界的に新型コロナウイルスの感染状況が落ち着く中、経済活動の正常化から景気回復期待が広まったことで、底堅く推移しました。その後、インフレ動向や主要中央銀行の金融政策運営に対する警戒感から長期金利が上昇したほか、新型コロナウイルスの変異株の感染拡大や中国大手不動産会社の経営不安などを受け、一時下落しました。しかし、底堅い企業決算などから景気回復期待が強まったことで、当作成期末にかけて上昇しました。

国別の現地通貨建ての騰落率を見ると、米国やカナダなどが堅調だった一方で、香港やシンガポールが相対的に軟調となりました。現地通貨建てのセクター別では、産業施設や商業施設などが大きく上昇した一方で、ヘルスケアやホテル/リゾートなどは相対的に軟調となりました。

## ■為替相場

対象通貨の為替相場は、米ドルの上昇(円安)などによりポートフォリオ全体としては対円で上昇しました。

米ドル円為替相場は、米国におけるインフレ加速見通しや早期利上観測を背景に米国長期金利が上昇する中、上昇しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

## ■当ファンド

引き続き、リートα・ファンド(ノンヘッジクラス)とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、リートα・ファンド(ノンヘッジクラス)への投資割合を高位に維持することを基本とします。

## ■リートα・ファンド(ノンヘッジクラス)

米国の大規模な財政政策のほか、世界的な新型コロナウイルスワクチンの普及などを受け、米国だけでなく欧州などの主要先進国でも景気回復が見られ始めたことが、今後も先進国リート市場を下支えするとみています。一方で、変異型の感染拡大や早期の金融緩和縮小などがリスク材料として挙げられます。また、一部のセクターでは、感染対策の行動制限が解除されつつある中で、賃料の減免や引き下げが依然として見られており、注意が必要です。

個別銘柄ごとに、価格の方向性に基づき、保有株数の一部または全部にかかるコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。

## ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## ポートフォリオについて

(2021.6.15~2021.12.13)

## ■当ファンド

リートα・ファンド（ノンヘッジクラス）とダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資しました。リートα・ファンド（ノンヘッジクラス）への投資割合を高位に維持しました。

## ■リートα・ファンド（ノンヘッジクラス）

安定的な配当が見込めて下値抵抗がある相対的に割安な銘柄を選定し、リーートのバリュエーションやオプション取引価格等を考慮して、リートポートフォリオを構築しました。現物リートポートフォリオ部分については、セクター別で見ると、住宅のウエートを増やしてオーバーウエートとしたほか、商業施設のオーバーウエートを維持しました。一方で、各種不動産やヘルスケアなどのウエートを引き下げ、アンダーウエートとしています。産業施設は割高なバリュエーションに注意しながらウエートを引き上げ、アンダーウエート幅を縮小しました。国別で見ると、堅調なファンダメンタルズと安定した配当利回りの見通しを背景に米国やカナダのウエートを更に引き上げてオーバーウエートで推移させ、日本やフランスなどのウエートを引き下げてアンダーウエートとし、引き続き香港の非保有を維持しました。

個別銘柄ごとに、価格の方向性に基づき、保有株数の一部または全部にかかるコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築しました。

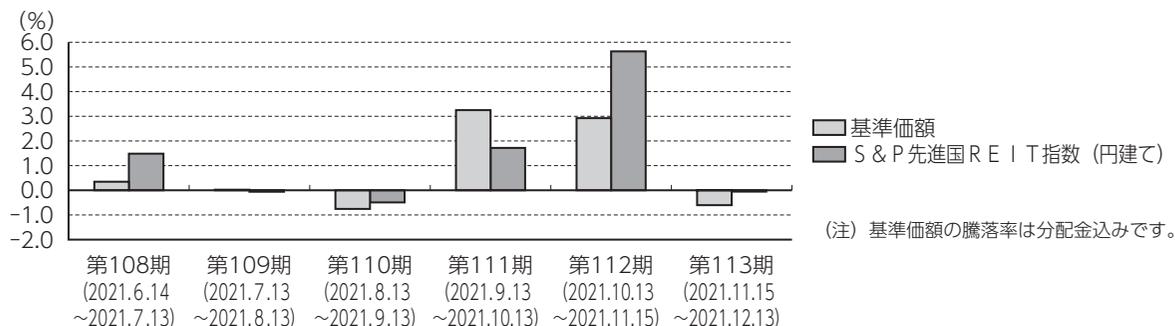
## ■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドはカバードコール戦略を構築していますので、オプション取引要因は参考指数との差異の要因に含まれます。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期
	2021年6月15日 ~2021年7月13日	2021年7月14日 ~2021年8月13日	2021年8月14日 ~2021年9月13日	2021年9月14日 ~2021年10月13日	2021年10月14日 ~2021年11月15日	2021年11月16日 ~2021年12月13日
<b>当期分配金（税込み）（円）</b>	<b>50</b>	<b>50</b>	<b>50</b>	<b>50</b>	<b>50</b>	<b>50</b>
対基準価額比率（%）	1.15	1.17	1.19	1.17	1.15	1.17
当期の収益（円）	50	50	50	50	50	50
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	1,447	1,459	1,463	1,472	1,489	1,499

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項目	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 60.90円	✓ 61.76円	✓ 53.91円	✓ 59.35円	✓ 66.92円	✓ 59.69円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	1,367.10	1,367.42	1,367.69	1,367.95	1,368.17	1,368.38
(d) 分配準備積立金	69.63	80.26	91.78	95.44	104.59	121.31
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,497.64	1,509.45	1,513.38	1,522.75	1,539.70	1,549.40
(f) 分配金	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,447.64	1,459.45	1,463.38	1,472.75	1,489.70	1,499.40

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

引き続き、リートα・ファンド（ノンヘッジクラス）とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、リートα・ファンド（ノンヘッジクラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

### ■リートα・ファンド（ノンヘッジクラス）

新型コロナウイルスの感染再拡大を背景にサプライチェーン問題の長期化が懸念されており、インフレ動向が市場のリスク材料になるものの、世界経済は回復基調を維持すると考えています。当該環境下で、先進国リート市場は、コロナ禍の影響を受けたセクターが回復すると想定しており、魅力的な投資機会を提供するとみています。

個別銘柄ごとに、価格の方向性に基づき、保有株数の一部または全部にかかるコール・オプションを売却することでカバードコール戦略を構築します。

### ■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第108期～第113期 (2021.6.15～2021.12.13)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	29円	0.672%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4,260円です。
（投 信 会 社）	(9)	(0.219)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(19)	(0.438)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.015)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	29	0.675	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

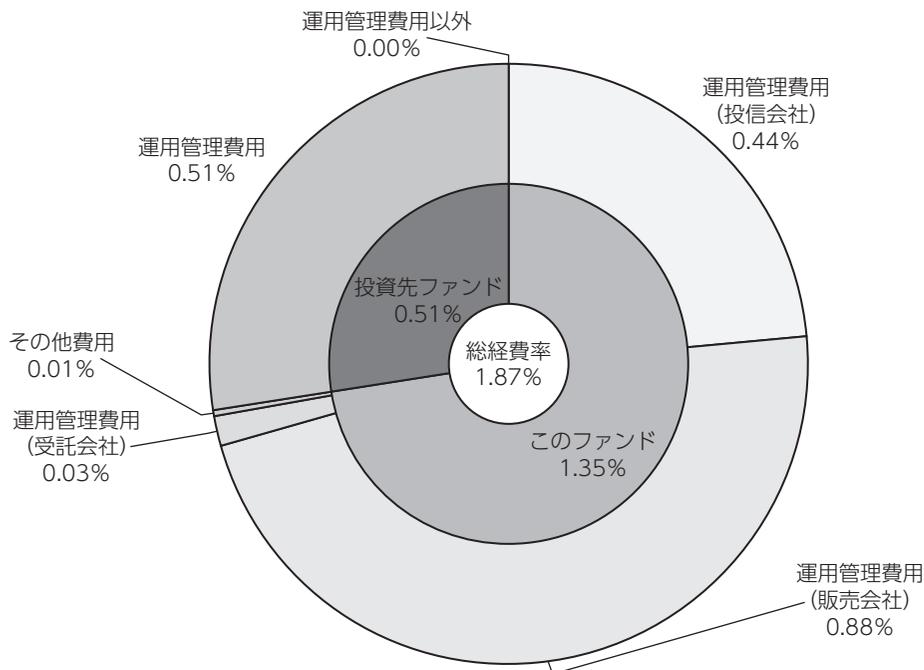
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.87%です。



総経費率 (①+②+③)	1.87%
①このファンドの費用の比率	1.35%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.51%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況  
投資信託受益証券

（2021年6月15日から2021年12月13日まで）

決算期	第108期～第113期			
	買付		売付	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	1,705.31148	83,815	2,969.84472	145,560

（注1）買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。  
（注2）金額は受渡し代金。  
（注3）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄  
投資信託受益証券

（2021年6月15日から2021年12月13日まで）

第108期				第113期			
買付		売付		買付		売付	
銘柄	□数	金額	平均単価	銘柄	□数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				GLOBAL REIT ALPHA FUND NON HEDGED CLASS（ケイマン諸島）	2,969.84472	145,560	49

（注1）金額は受渡し代金。  
（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第113期末		
	□数	評価額	比率
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） GLOBAL REIT ALPHA FUND NON HEDGED CLASS	千口 17,467.0723	千円 860,305	% 98.6

（注1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。  
（注2）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第107期末	第113期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	99	99	99

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年12月13日現在

項目	第113期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 860,305	% 97.3
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	99	0.0
コール・ローン等、その他	24,199	2.7
投資信託財産総額	884,604	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし (毎月分配型)

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年7月13日)、(2021年8月13日)、(2021年9月13日)、(2021年10月13日)、(2021年11月15日)、(2021年12月13日)現在

項目	第108期末	第109期末	第110期末	第111期末	第112期末	第113期末
<b>(A) 資産</b>	<b>967,749,366円</b>	<b>942,557,429円</b>	<b>924,059,855円</b>	<b>911,660,696円</b>	<b>912,191,290円</b>	<b>884,604,896円</b>
コール・ローン等	29,275,754	25,694,646	29,117,201	25,195,484	29,393,425	24,199,345
投資信託受益証券(評価額)	938,373,752	916,762,933	894,842,804	886,365,362	882,698,025	860,305,711
ダイワ・マネーストック・マザーファンド(評価額)	99,860	99,850	99,850	99,850	99,840	99,840
<b>(B) 負債</b>	<b>15,135,540</b>	<b>12,072,596</b>	<b>15,422,070</b>	<b>12,143,431</b>	<b>15,755,620</b>	<b>12,364,317</b>
未払収益分配金	11,116,807	10,982,292	10,936,695	10,610,468	10,392,896	10,292,160
未払解約金	2,980,112	-	3,400,800	503,480	4,212,662	1,112,482
未払信託報酬	1,032,338	1,077,463	1,065,255	1,004,053	1,117,829	921,835
その他未払費用	6,283	12,841	19,320	25,430	32,233	37,840
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>952,613,826</b>	<b>930,484,833</b>	<b>908,637,785</b>	<b>899,517,265</b>	<b>896,435,670</b>	<b>872,240,579</b>
元本	2,223,361,402	2,196,458,516	2,187,339,150	2,122,093,637	2,078,579,302	2,058,432,019
次期繰越損益金	△1,270,747,576	△1,265,973,683	△1,278,701,365	△1,222,576,372	△1,182,143,632	△1,186,191,440
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>2,223,361,402口</b>	<b>2,196,458,516口</b>	<b>2,187,339,150口</b>	<b>2,122,093,637口</b>	<b>2,078,579,302口</b>	<b>2,058,432,019口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	<b>4,285円</b>	<b>4,236円</b>	<b>4,154円</b>	<b>4,239円</b>	<b>4,313円</b>	<b>4,237円</b>

\*第107期末における元本額は2,242,076,900円、当作成期間(第108期~第113期)中における追加設定元本額は33,940,459円、同解約元本額は217,585,340円です。

\*第113期末の計算口数当りの純資産額は4,237円です。

\*第113期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,186,191,440円です。

■損益の状況

第108期 自2021年6月15日 至2021年7月13日 第111期 自2021年9月14日 至2021年10月13日  
 第109期 自2021年7月14日 至2021年8月13日 第112期 自2021年10月14日 至2021年11月15日  
 第110期 自2021年8月14日 至2021年9月13日 第113期 自2021年11月16日 至2021年12月13日

項目	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期	第113期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>14,580,160円</b>	<b>14,650,155円</b>	<b>12,864,495円</b>	<b>13,041,261円</b>	<b>14,519,231円</b>	<b>13,215,204円</b>
受取配当金	14,580,438	14,650,681	12,864,940	13,041,633	14,519,817	13,215,568
受取利息	-	33	13	1	-	-
支払利息	△ 278	△ 559	△ 458	△ 373	△ 586	△ 364
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 10,349,771</b>	<b>△ 13,178,181</b>	<b>△ 18,840,109</b>	<b>16,560,280</b>	<b>12,355,218</b>	<b>△ 17,501,588</b>
売買益	104,412	221,917	25,911	17,165,659	12,470,009	253,311
売買損	△ 10,454,183	△ 13,400,098	△ 18,866,020	△ 605,379	△ 114,791	△ 17,754,899
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 1,038,621</b>	<b>△ 1,084,021</b>	<b>△ 1,071,734</b>	<b>△ 1,010,163</b>	<b>△ 1,124,632</b>	<b>△ 927,442</b>
<b>(D) 当期損益金(A+B+C)</b>	<b>3,191,768</b>	<b>387,953</b>	<b>△ 7,047,348</b>	<b>28,591,378</b>	<b>25,749,817</b>	<b>△ 5,213,826</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>△ 830,383,608</b>	<b>△ 825,365,797</b>	<b>△ 830,202,553</b>	<b>△ 820,731,675</b>	<b>△ 784,761,358</b>	<b>△ 760,654,329</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>△ 432,438,929</b>	<b>△ 430,013,547</b>	<b>△ 430,514,769</b>	<b>△ 419,825,607</b>	<b>△ 412,739,195</b>	<b>△ 410,031,125</b>
(配当等相当額)	( 303,957,432)	( 300,349,502)	( 299,160,645)	( 290,293,423)	( 284,386,681)	( 281,673,289)
(売買損益相当額)	(△ 736,396,361)	(△ 730,363,049)	(△ 729,675,414)	(△ 710,119,030)	(△ 697,125,876)	(△ 691,704,414)
<b>(G) 合計(D+E+F)</b>	<b>△1,259,630,769</b>	<b>△1,254,991,391</b>	<b>△1,267,764,670</b>	<b>△1,211,965,904</b>	<b>△1,171,750,736</b>	<b>△1,175,899,280</b>
<b>(H) 収益分配金</b>	<b>△ 11,116,807</b>	<b>△ 10,982,292</b>	<b>△ 10,936,695</b>	<b>△ 10,610,468</b>	<b>△ 10,392,896</b>	<b>△ 10,292,160</b>
次期繰越損益金(G+H)	△1,270,747,576	△1,265,973,683	△1,278,701,365	△1,222,576,372	△1,182,143,632	△1,186,191,440
追加信託差損益金	△ 432,438,929	△ 430,013,547	△ 430,514,769	△ 419,825,607	△ 412,739,195	△ 410,031,125
(配当等相当額)	( 303,957,432)	( 300,349,502)	( 299,160,645)	( 290,293,423)	( 284,386,681)	( 281,673,289)
(売買損益相当額)	(△ 736,396,361)	(△ 730,363,049)	(△ 729,675,414)	(△ 710,119,030)	(△ 697,125,876)	(△ 691,704,414)
分配準備積立金	17,907,297	20,214,664	20,931,504	22,239,688	25,259,999	26,968,329
繰越損益金	△ 856,215,944	△ 856,174,800	△ 869,118,100	△ 824,990,453	△ 794,664,436	△ 803,128,644

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期	第 113 期
(a) 経費控除後の配当等収益	13,541,539円	13,566,134円	11,792,761円	12,596,183円	13,911,592円	12,287,762円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	303,957,432	300,349,502	299,160,645	290,293,423	284,386,681	281,673,289
(d) 分配準備積立金	15,482,565	17,630,822	20,075,438	20,253,973	21,741,303	24,972,727
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	332,981,536	331,546,458	331,028,844	323,143,579	320,039,576	318,933,778
(f) 分配金	11,116,807	10,982,292	10,936,695	10,610,468	10,392,896	10,292,160
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	321,864,729	320,564,166	320,092,149	312,533,111	309,646,680	308,641,618
(h) 受益権総口数	2,223,361,402口	2,196,458,516口	2,187,339,150口	2,122,093,637口	2,078,579,302口	2,058,432,019口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 108 期	第 109 期	第 110 期	第 111 期	第 112 期	第 113 期
1 万 口 当 り 分 配 金	50円	50円	50円	50円	50円	50円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅱ－グローバル・リートα・ファンド  
円ヘッジクラス／ノンヘッジクラス

当ファンド（ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり（毎月分配型）／為替ヘッジなし（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅱ－グローバル・リートα・ファンド 円ヘッジクラス／ノンヘッジクラス」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスを合算しております。

（注）2021年12月13日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

貸借対照表

2021年2月28日

	(円)
<b>資産</b>	
担保付スワップ投資の評価額（簿価： 9,670,122,383円）	4,514,514,216
デリバティブ金融商品の評価額	14,591,005
未収利息	825,926
約定未収金	5,000,000
<b>資産合計</b>	<u><u>4,534,931,147</u></u>
<b>負債</b>	
デリバティブ金融商品の評価額	52,011,313
未払報酬代行会社報酬	825,926
未払解約金	5,000,000
<b>負債合計</b>	<u><u>57,837,239</u></u>
<b>換金可能受益証券の保有者に帰属する純資産</b>	<u><u>4,477,093,908</u></u>
次に属する純資産：	
ノンヘッジクラス受益証券	934,594,418
円ヘッジクラス受益証券	2,219,039,862
通貨セレクトクラス受益証券	<u><u>1,323,459,628</u></u>
次に属する発行済受益証券口数：	
ノンヘッジクラス受益証券	19,854,222.07
円ヘッジクラス受益証券	63,841,574.51
通貨セレクトクラス受益証券	<u><u>68,911,225.08</u></u>
次に属する受益証券1口当り純資産額：	
ノンヘッジクラス受益証券	47.072
円ヘッジクラス受益証券	34.758
通貨セレクトクラス受益証券	<u><u>19.205</u></u>

包括利益計算書

2021年2月28日に終了した会計年度

(円)

収益	
時価による損益通算後の金融商品からの収益	
手数料収入	953,327,919
担保付スワップ投資による純損失	(1,389,795,759)
デリバティブの純損失	(19,950,943)
	<u>(456,418,783)</u>
<b>収益合計</b>	<b><u>(456,418,783)</u></b>
営業費用	25,620,061
<b>営業費用合計</b>	<b><u>25,620,061</u></b>
営業利益（金融費用控除前および控除後を含む）	(482,038,844)
換金可能受益証券の保有者への分配金	(927,707,858)
分配金支払後の換金可能受益証券の保有者に帰属する純資産の変動	<u><u>(1,409,746,702)</u></u>

デリバティブ金融商品（為替先渡取引）

2021年2月28日時点での建玉残高

決済日	取引数	受取（評価益） （円）	支払（評価損） （円）	差引評価額 （円）
2021年3月16日	18	7,039,790	(24,822,523)	(17,782,733)
2021年3月24日	23	7,551,215	(27,188,790)	(19,637,575)
<b>評価額合計</b>		<b>14,591,005</b>	<b>(52,011,313)</b>	<b>(37,420,308)</b>

<補足情報>

当ファンド（ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり（毎月分配型）／為替ヘッジなし（毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2021年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第113期の決算日（2021年12月13日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄

2021年6月15日～2021年12月13日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2021年12月13日現在、有価証券等の組み入れはありません。

# ダイワ・マネースtock・マザーファンド

## 運用報告書 第12期 (決算日 2021年12月9日)

(作成対象期間 2020年12月10日～2021年12月9日)

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

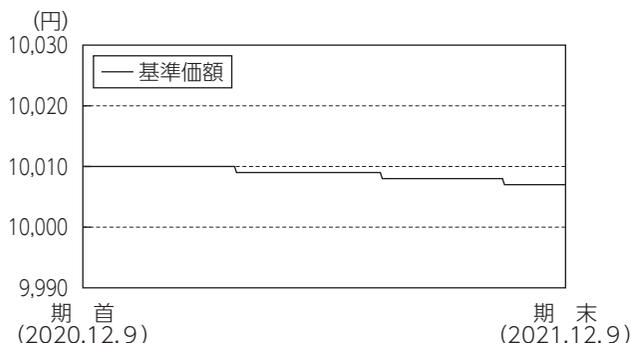
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		公社債組入比率
	円	騰落率 %	
(期首)2020年12月9日	10,010	-	-
12月末	10,010	0.0	-
2021年1月末	10,010	0.0	-
2月末	10,010	0.0	-
3月末	10,010	0.0	-
4月末	10,009	△0.0	-
5月末	10,009	△0.0	-
6月末	10,009	△0.0	-
7月末	10,008	△0.0	-
8月末	10,008	△0.0	-
9月末	10,008	△0.0	-
10月末	10,007	△0.0	-
11月末	10,007	△0.0	-
(期末)2021年12月9日	10,007	△0.0	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,010円 期末：10,007円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2021年12月9日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 147,987,988	% 100.0
投資信託財産総額	147,987,988	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年12月9日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>147,987,988,484円</b>
コール・ローン等	147,987,988,484
<b>(B) 負債</b>	<b>210,000,000</b>
未払解約金	210,000,000
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>147,777,988,484</b>
元本	147,676,216,454
次期繰越損益金	101,772,030
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>147,676,216,454口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	10,007円

\* 期首における元本額は88,319,921,795円、当作成期間中における追加設定元本額は176,557,677,368円、同解約元本額は117,201,382,709円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

日本株ロング・ショート戦略パブリックファンド (適格機関投資家専用)	266,761,115円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック	947,268円
ダイワ/ミレニアセット・インド株式ファンド - インドの匠	29,910,270円
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジあり)	998円
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジなし)	998円
US短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/毎月決算型)	102,434円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック	39,849円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型)	
- ロボテック (年1回) - (為替ヘッジあり)	3,985円
i Freeレバレッジ S&P500	8,293,797,395円
i Freeレバレッジ NASDAQ100	70,959,132,903円
クリーンテック株式ファンド (資産成長型)	998,802円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック (毎月決算/予想配分提示型)	999円
世界インフラ戦略ファンド (為替ヘッジなし/毎月分配型)	1,000円
世界インフラ戦略ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型)	499,501円
ダイワ上場投信-日経平均レバレッジ・インデックス	5,345,339,466円
ダイワ上場投信-日経平均ダブルインバース・インデックス	6,483,785,045円
ダイワ上場投信-TOP1Xレバレッジ(2倍) 指数	1,334,794,630円
ダイワ上場投信-TOP1Xダブルインバース(-2倍) 指数	936,360,631円
ダイワ上場投信-日経平均インバース・インデックス	6,676,062,567円
ダイワ上場投信-TOP1Xインバース(-1倍) 指数	3,084,973,807円
ダイワ上場投信-JPX日経400レバレッジ・インデックス	574,295,634円
ダイワ上場投信-JPX日経400インバース・インデックス	861,497,868円
ダイワ上場投信-JPX日経400ダブルインバース・インデックス	104,920,073円
ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-07	997円
ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-10	997円
先進国トータルリターン戦略ファンド (リスクリミット/適格機関投資家専用)	6,988,339,549円
ダイワ日本株式ベア・ファンド (適格機関投資家専用)	101,154,451円
ダイワ日本国債15-20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - S1トレード	301,448,680円
ブルベア・マネー・ポートフォリオ6	16,464,882,107円
ブル3倍日本株ポートフォリオ6	17,685,532,691円
ベア2倍日本株ポートフォリオ6	1,058,922,067円
ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ	89,553,240円
ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ	2,938,475円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 豪ドル・コース (毎月分配型)	595,106円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	987,373円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	494,581円
ダイワUS短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型)	9,957円
ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジあり)	997円
ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジなし)	997円
ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり)	997円
ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジなし)	997円
ダイワ/ミレニアセット亜細亜株式ファンド	9,958,176円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 米ドル・コース	10,833円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) ブラジル・リアル・コース	10,788円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 通貨セレクト・コース	12,751円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型) - ロボテック (年1回) -	100,588円

ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり (毎月分配型)	399,083円
ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし (毎月分配型)	99,771円
通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース (毎月分配型)	399,083円
通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース (毎月分配型)	99,771円
ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド (為替ヘッジあり)	1,091,429円
ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド (為替ヘッジなし)	315,004円
ダイワ/ミレニアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド	10,009,811円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 日本円・コース (毎月分配型)	398,764円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型)	99,691円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	398,764円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 米ドル・コース (毎月分配型)	398,764円
ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	15,402円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想配分提示型 日本円・コース	300,273円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想配分提示型 豪ドル・コース	200,861円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想配分提示型 ブラジル・リアル・コース	300,273円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想配分提示型 米ドル・コース	1,999,177円
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII- 予想配分提示型 通貨セレクト・コース	505,900円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,007円です。

■損益の状況

当期 自2020年12月10日 至2021年12月9日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>△ 31,130,963円</b>
受取利息	469,134
支払利息	△ 31,600,097
<b>(B) その他費用</b>	<b>△ 147,839</b>
<b>(C) 当期損益金(A + B)</b>	<b>△ 31,278,802</b>
<b>(D) 前期繰越損益金</b>	<b>90,693,506</b>
<b>(E) 解約差損益金</b>	<b>△106,126,697</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>148,484,023</b>
<b>(G) 合計(C + D + E + F)</b>	<b>101,772,030</b>
次期繰越損益金(G)	101,772,030

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。